

クルーズ客船「飛鳥II」のラウンジ「パームコート」に 液晶テレビ『AQUOS 8K』〈8T-C80AX1〉2台を設置



ラウンジに設置された「AQUOS 8K」



クルーズ客船「飛鳥II」

シャープは、クルーズ客船「飛鳥II」の11デッキに位置するラウンジ「パームコート」に80V型液晶テレビ「AQUOS 8K」〈8T-C80AX1〉2台を設置しました。本日12月26日以降のクルーズより、乗船中のお客様に超高精細の8K映像をお楽しみいただけます。

「飛鳥II」は、郵船クルーズ株式会社(本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：坂本深)が運航する客船で、客室数436室・乗客定員872名を誇る日本船籍最大*の客船です。2006年の就航以来、国内外のクルーズで人気を集めています。

液晶テレビ「AQUOS 8K」〈8T-C80AX1〉は、フルハイビジョン(2K)の16倍となる8K解像度で、まるで実物が目の前にあるかのようなリアリティあふれる美しい映像を映し出します。「パームコート」は、乗船中のお客様であればどなたでも利用できるラウンジなので、ティータイムなどのお寛ぎの時間に、超高精細の8K映像による臨場感を体験いただけます。

なお、2020年春には、全客室に40V型液晶テレビ「AQUOS」を設置予定ですので、お部屋でもAQUOSをお楽しみいただけます。

■ 概要

品名/台数	設置場所	設置期間
液晶テレビ『AQUOS 8K』 〈8T-C80AX1〉：2台	クルーズ客船「飛鳥II」11デッキ ラウンジ「パームコート」	2019年12月26日より 2年間

* 2019年12月26日現在。郵船クルーズ株式会社調べ。